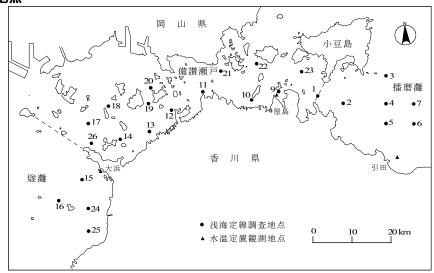
# 香川県漁海況情報 平成 23 年 12 月 (H23-9 号)

#### 香川県水産試験場

## 1. 海況

## 1) 観測地点



### 2)浅海定線調査

(1)調査日

平成23年12月1日(備讃瀬戸, 燧灘),5日(播磨灘)

(2)水質概況

平年と比較すると,水温は「かなり高めから著しく高め」,塩分は「やや低めからかなり低め」, 透明度は「平年並みからやや低め」、溶存酸素は「やや低めからやや高め」であった。

1	2	E
	_	,

	Я									
		水	. 温 (℃	)	塩	分 (PSU)	)	透明度	溶存酸素(	(ml/l)
		表層	10m層	底層	表層	10m層	底層	(m)	表層	底層
	7地点平均值	18. 5	18. 5	18. 6	31. 4	31. 4	31. 4	7. 2	5. 1	5. 1
播磨灘	平年値	16.8	16.8	16. 8	32. 1	32. 1	32. 2	7. 3	5. 4	5. 3
	平年偏差	1. 7	1.8	1. 8	-0. 7	-0. 7	-0.8	-0. 1	-0. 3	-0. 2
	標準偏差(σ)	0. 9	0. 9	1. 0	0. 7	0. 7	0. 7	1. 7	0. 2	0. 2
	状 況	かなり高め	かなり高め	かなり高め	やや低め	やや低め	やや低め	平年並み	やや低め	やや低め
	14地点平均值	17. 4	17. 4	17. 4	30. 5	30. 6	30. 6	4. 6	5. 43	5. 35
備讃瀬戸	平年値	15. 9	15. 9	15. 9	32. 1	32. 1	32. 1	5. 1	5. 35	5. 32
	平年偏差	1. 5	1.5	1. 6	-1.6	-1. 6	-1. 5	-0. 5	0. 08	0.03
	標準偏差(σ)	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	1. 3	0. 30	0. 33
	状 況	かなり高め	かなり高め	かなり高め	かなり低め	かなり低め	かなり低め	平年並み	平年並み	平年並み
	4地点平均值	17. 6	17. 7	17. 9	31.0	31. 0	31. 2	5. 8	5. 73	5. 45
燧 灘	平年値	16. 3	16. 3	16. 3	32. 4	32. 4	32. 4	7. 5	5. 39	5. 28
	平年偏差	1. 3	1.4	1. 6	-1.4	-1. 4	-1. 3	-1. 7	0. 34	0. 16
	標準偏差(σ)	0. 7	0. 7	0.8	0. 7	0. 7	0. 7	2. 5	0. 32	0.34
	状 況	かなり高め	かなり高め	著しく高め	かなり低め	かなり低め	かなり低め	やや低め	やや高め	平年並み

平年偏差=平均值-平年值

平年値の算出期間

水温,塩分及び透明度:昭和48年(1973)1月~平成13年(2002)12月

存 酸 素:昭和48年(1973)2月~平成13年(2002)12月

水温は,毎月1日の値に補正。

平年並み

0 σ ≦平年偏差<0.6 σ (σ:標準偏差)

やや高め(やや低め)

0.6 σ ≦平年偏差<1.3 σ

かなり高め (かなり低め) 1.3 σ ≦平年偏差<2.0 σ

著しく高め(著しく低め) 2.0 σ ≦平年偏差

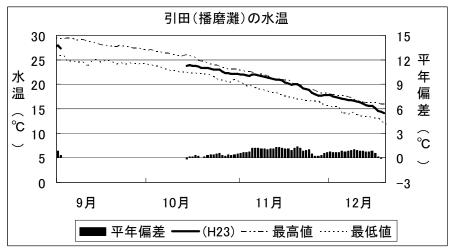
#### 3) 定置観測(水温)

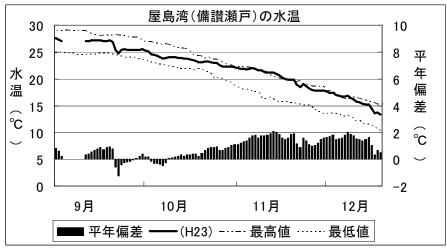
播磨灘(引田): 9月3日から10月13日まで欠測。10月14日以降は平年並みからやや高め,11月はやや高めからかなり高め,12月はかなり高めから平年並みに推移している。 (11月に5回,12月に1回,過去最高値を更新。)

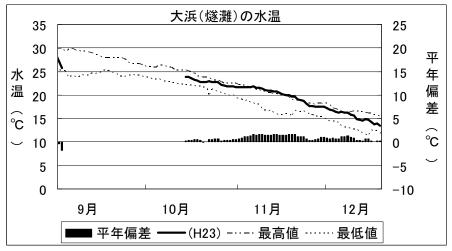
備讃瀬戸(屋島): 9月4日から10日まで欠測。9月はやや高めから平年並み,10月は平年並み からやや高め,11月はやや高めから著しく高め,12月は著しく高めから平年並 みに推移している。(11月に12回,12月に4回,過去最高値を更新。)

燧 灘(大浜): 9月3日から10月13日まで欠測。10月は14日以降は平年並みからやや高め、 11月はやや高めから著しく高め、12月はかなり高めから平年並みで推移している。(11月に17回、12月に2回、過去最高値を更新。)

平年値の算出期間 引田及び大浜:平成元 (1989) ~平成 22 (2010) 年 屋島:昭和 50 (1975) ~平成 22 (2010) 年







### 4) 赤潮 (11月22日~12月19日)

播磨灘:発生なし。 備讃瀬戸:発生なし。 燧灘:発生なし。

### 5) 卵稚仔

調査日:平成23年12月1日(備讃瀬戸,燧灘),5日(播磨灘)

出現量

-:平年値が0の場合を示す。(その他の魚類については平年値がない。)

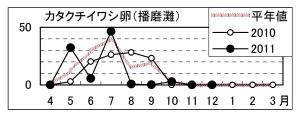
平年値の算出期間

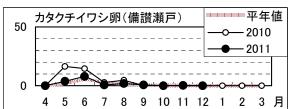
カタクチイワシ:昭和55 (1980) 年度~平成22 (2010) 年度

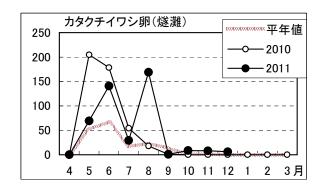
マイワシ: 平成6 (1994) 年度~平成22 (2010) 年度

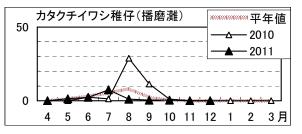
		カタクチイワシ		マイワシ		その他の魚類	
		卵	稚仔	卵	稚仔	卵	稚仔
播磨灘	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	7.4	0.6
	平年値	0.0	0.0	0.0	0.0		
	対平年(%)	0	0	-	-		
	平均値	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1	0.9
備讃瀬戸	平年値	0.0	0.0	0.0	0.2		
	対平年(%)	0	0	0	0		
	平均値	6.0	0.3	0.0	0.0	0.3	0.5
燧灘	平年値	0.0	0.0	1.8	0.4		
	対平年(%)	25,479	718	0	0		
総平均	平均値	0.9	0.0	0.0	0.0	5.1	0.7
	平年値	0.1	0.0	0.3	0.2		
	対平年(%)	1,203	394	0	0		

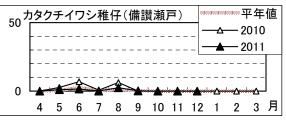
マイワシの卵・稚仔は、平成14年度以降、確認されておりません。

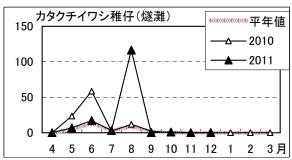












## 2. 漁況

1) 11月からの漁況は次のとおりである。

海	域	漁 況
播	<b>難</b>	底びき網ではマダイ、スズキ、タチウオ、コイチ、シロギス、メイタガレイ、ウシノシタ類、マアナゴ、カワハギ、マナガツオ、アカエイ、コウイカ、ベイカ、ガザミ、小エビ類、アカニシなどが漁獲されている。 桝網ではマダイ、マアジ、マルアジ、マサバ、タチウオ、メジナ、アイゴ、カワハギ、ウマヅラハギ、ナゴヤフグ、コウイカなどが漁獲されている。 あじ落網ではマアジ、メジナ、アイゴ、タチウオ、コイチ、シログチ、ハギ類、フグ類、アオリイカ、コウイカ、シリヤケイカなどが漁獲されている。 建網ではマダイ、キジハタ、ウミタナゴ、メバルなどが漁獲されている。
備讃	瀬戸	底びき網ではマダイ,クロダイ,スズキ,コイチ,メイタガレイ,ウシノシタ類,マアナゴ,カワハギ,フグ類,アカエイ,コウイカ,マダコ,イイダコ,ガザミ,小エビ類,アカニシなどが漁獲されている。イイダコは例年と比べ少ない。 建網ではマダイ,クロダイ,スズキ,ウミタナゴ,メバル,カサゴなどが漁獲されている。
燧	灘	底びき網ではアカカマス、メイタガレイ、マゴチ、イヌノシタ、マルハギ、コウイカ、シリヤケイカ、ガザミ、小エビ類、シャコなどが漁獲されている。 桝網ではマダイ、スズキ、ハギ類、コウイカなどが漁獲されている。 建網ではキジハタ、メバル、カサゴ、ハギ類、コウイカなどが漁獲されている。

### 2) 香川県の漁獲情報

### (1) 漁獲管理 (TAC) システムデータ

日本周辺の生物資源を適切に管理保存するためのTAC(漁獲可能量)を迅速に把握することを目的とした全国システムで、本県では以下の産地市場に整備されています。

## (2) 高松市中央卸売市場データ

水産物のうち生鮮水産物(香川県全体から集荷されている)について、高松市中央卸売市場のホームページで公開されている情報を水産試験場で集計したものです。

